

令和 5 年 5 月 30 日

長野県知事 様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から 令和6年度	
会社名	川瀬建設株式会社	
住所	〒390-1611 長野県松本市奈川2327	
代表者名	代表取締役 川瀬 雄一	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	土木部	
担当者名	奥原 次男 、 藤崎 太郎	
連絡先	TEL	0263-79-2111
	FAX	0263-79-2510
	電子メールアドレス	okuhara-t@kawase-kensetsu.co.jp
ホームページアドレス	https://kawase-kensetsu.co.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

発生抑制を図ることが可能なものは積極的に発注者と協議をする姿勢を常に持ち、さらに発生する廃棄物については情報公開に心がけ、要請に応じていつでも開示する用意を行う。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R5年度目標値	R4年度実績値	R3年度実績値	R2年度実績値
総排出量の推移 (t)	900	838.7	831.17	1955.96
リサイクル量の推移 (t)	900	810.1	821.29	1955.81
売上高の推移 (円)	¥600,000,000.-	¥626,240,000.-	¥670,812,000.-	¥550,378,000.-

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ◇源流河川が存在する地域での施工者であることを常に意識し、周辺道路の環境美化に率先して取り組む。（年一回以上のゴミ拾いの実施等）
- ◇新材使用の設計工事については再生材使用への提案を継続して行う。（但し、理由がある場合は無理に使用することは避ける。）
- ◇各工事毎の産業廃棄物の種類、排出量、搬出先を記載した産業廃棄物排出実績表をホームページに掲示し情報公開を行う。
- ◇従業員研修については、月末の現場所長会議にて産業廃棄物の処理及び抑制方法等について検討する。
- ◇弊社土場に仮置きする際は、産業廃棄物ストック場の看板前に仮置きし、不法投棄を疑われるような行いをしない。
- ◇令和5年度中にエコアクション21の取得を目標にする。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R5年度 目標値	R4年度 実績値	R3年度 実績値	R2年度 実績値
再生砕石	100	87.9	60.5	97.8
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全体	100	89.8	64.2	99.8